

令和3年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

【第6講座を開催して】

11月22（木）、美祢市民会館において、令和3年度美祢市人権教育ふれあい講座（第6講座）が開催されました。

同和問題を含む『さまざまな人権問題』をテーマに、山口県環境生活部 人権対策室 主幹 安仲 宏史（やすなか ひろし）氏に、「人間尊重」と題して御講演いただきました。

御講演では、山口県における人権問題についての現状や同和問題についてわかりやすくお話ししていただきました。また、吉田松陰先生のエピソードを紹介され、「広い視野と広い心、先を見通す力」で、よりよい社会を築こうと尽力された松陰先生の生き方に触れる機会となりました。御講演を通して、私たちの誰もが、誰に対しても対等に接し、敬いあえる社会を築いていくひとりとして、その自覚をもって行動していくことの大切さを学ぶことができました。



【受講者の主な感想】

- ・インターネットの発達に伴う人権侵害の問題は様々あります。インターネットの使用時には注意を払わないといけないと思いました。同和問題についても丁寧に話してくださり、ありがとうございました。
- ・同和問題について学ぶ機会が少ない若い世代の学びや、中高年世代の知識の更新として意味があると思った。
- ・同和問題について、知ることができました。人権感覚を磨いていきたいと思いました。
- ・同和問題について普段深く考える機会があまりないので、大変良い時間となりました。
- ・吉田松陰先生が人間尊重の精神を具現化されていたということを初めて知ることができ、素晴らしい人は心が真っ直ぐであるということを考えさせられました。
- ・吉田松陰のエピソードと併せて人間尊重の話がされたのが興味深かった。
- ・松陰の話がよかった。
- ・この研修を機に、再度「人権3点セット」や新しい情報を勉強してみたいと思いました。
- ・吉田松陰先生の人間観について、エピソードをもっとお聞きしたいと思いました。ありがとうございます。
- ・差別問題について、また松陰先生のお話がとてもよかった。
- ・人間尊重の意識を一人ひとりがもつことが大切。そのために「知る」ことが大切。
- ・詳しい内容の説明で大変わかりやすかった。
- ・自分の中の“当たり前”を見直さねばならないと感じた。
- ・吉田松陰先生の広い視野と広い心、先を見通す力、改めてすごかったんだと感じた。国や

地方公共団体で国民、住民のために働く立場として、ぜひ持ち合わせておきたい資質である。

- 同和問題に関して、「そういう時代もあった」という歴史と背景を知り、絶対にあってはならないこととして意識し、実践し、後世に伝えていくことの大切さを改めて実感することができた。大変勉強になった。
- 県の人権に関する取組や、同和問題についての基本的な事項を再確認するとともに、最新の情報を知ることができた。人権意識を十分にもっておくため、このような研修を繰り返し受講することが大切だと改めて感じた。
- 基本的なことの振り返りになりました。吉田松陰先生の話はよかった。できることなら、最近の事例を取り上げながら話してもらおうとよかったのではないかな。
- それぞれの人権を尊重し合える世界になれること。相手の気持ちを理解することの大切さを忘れないよう心がけよう。
- 同和問題が現在の様々な人権問題の根本となっていることがわかった。ただ、同和問題の事の発端など、今まで聞いたことがないので知りたいと思った。
- いいお話を聴くことができました。
- 同和問題、吉田松陰の人間観について知れてよかった。
- 同和問題の山口県での対策や現在の取り組みに関することが知れて勉強になった。同和問題が現在の人権教協育という形で受け継がれているとは知らず、勉強になった。
- インターネットによる人権侵害のための新しい法律（改正プロバイダ責任制限法）の存在を知ることができた。
- 同和問題の流れが分りました。
- 同和問題に関する研修場面が減少している昨今、改めて勉強になりました。
- 同和問題が、ネット社会においても根強く残って解決が難しいと改めて知った。教育の役割がやはり重要であると感じた。
- 吉田松陰先生はすばらしいと改めて思いました。個に光が当たらず、風習ばかりが大切にされる町の中で、人間尊重の考えのもと、良い町になることを祈ります。
- とてもわかりやすくよかったと思いました。
- 吉田松陰先生のことを絡めてお話をされていたのがよかったです。
- 吉田松陰の話が興味深かったです。
- 吉田松陰のエピソードがよかった。
- 様々な人権差別について、具体的でわかりやすい話を聴くことができた。
- 人権についての基本を確認することができた。松陰先生のエピソードから、さらに人間尊重の大切さを感じた。
- 吉田松陰のエピソードをもう少し聞いてみたかったです。
- 説明がわかりやすくよかった。
- 吉田松陰の話がよかった。松陰先生のように人に分け隔てることなく接していきたい。人間尊重について分りやすく聞くことができた。
- 松陰先生の進んだ考えがよくわかった。ネット社会の今こそ、人間尊重について深く考えねばならない。
- SNSが普及して、様々な誹謗中傷が問題になっていますので、使い方に気を付けて楽しく使用していきたいと思えます。
- 人間尊重の大切さを再確認できた。
- 参考になりました。ありがとうございました。
- 前半ももう少し踏み込んだ具体例を盛り込んだ話が聞きたかったです。全体としては聞きやすい講座でした。
- 「いわゆる同和地区」という言葉が使われなくなるように、人権の問題が語れるようになって

たらいいなと感じた。「どこに住んでいても」「出生地に関係なく」など、ポジティブな言葉で語っていきけるようにしていきたい。

- 吉田松陰先生に関する具体的なエピソードから、人間尊重の精神につながる。このことがとても印象深く、胸に響きました。言葉だけでなく、1つずつ行動で表していくことが大切と思いました。
- 時代が変わっても、人権課題があることが重大なことだと思います。解決したいです。
- 吉田松陰の人間観がよかった。
- 人間尊重、同和問題について改めて知ることができた。人権推進指針の基本理念、キーワードについて、記憶に新しいことだった。
- 人権について改めて考えるいい機会になった。
- 改めて考え直すきっかけになりました。
- 時間配分がちょうどよかったです。
- 人権について、過去にあった出来事から多くのことを考えることができた。
- 様々な人権問題について、詳しく知ることができました。ありがとうございました。
- 吉田松陰について、人権という観点からの話を聞いたのは初めてだったので、身近に感じるとともに勉強になった。
- 日々、人権を心がけて人と関わっていきたい。
- 様々な人権問題について考えるよい機会となりました。
- 同和の問題の事がとてもよくわかりました。私も小さい時からいろいろと関わっていましたが、とても難しいことですね。
- 吉田松陰先生の話が人間尊重と結び付けられてお話をしていたのが興味深かったです。
- 人権について過去に職場で携わっていたことがあるが、改めて人権の大切さ、また尊重することの難しさを感じた。このような内容の講座は中々聞けるものではないので、今後の人生に役立てたい。
- 内容については興味深い部分もあったが、語り口調がやや堅かった。
- 人権について考える機会になりました。人権啓発推進に向けて取り組みたいと思います。
- 普段聞けないデリケートな内容を聞くことができた。貴重な体験ができて良かった。
- 同和問題について改めてお話をいただき、考えられる時間が持てたこと、よかったです。また、吉田松陰先生のお話も聞け、身分にこだわらず誰にでも分け隔てなく接しておられたことをお聞きし、自分もそのような人としてありたいと感じました。ありがとうございました。
- 日頃学ぶことのない同和問題について話を聞いて良かった。
- 同和問題はもはやすべきではないと思う。
- 考えることができた。
- 県民一人ひとりが自分自身の問題として考え、主体的に取り組むことの大切さを学びました。
- 松陰の話は初めて聴いた。先見性があったのだなと思った。
- 具体的な話が聞きたかったが…。
- 県の人権推進への取組等が理解できました。
- 改めて、人権尊重というテーマを深く考えることができました。子どもたちが自分を含めたすべての人の存在を認め、大切に接することができるように伝えていきたいと思います。
- 同和問題について、県の立場や取組を知ることができ大変参考になりました。